

9月の予定

- 2日(土) いるか組交流会 9:30~
- 4日(月) 防災の日避難訓練
- 5日(火) プール納め
- 7日(木) いるか組/夕涼み会買い出し
- 8日(金) いるか組/夕涼み会
- 12日(火) くじら組/絵の日
- 14日(木) 誕生会
- 15日(金) 合研報告会(別紙配布済み)
- 21日(木) 職員会議 17時~(早めのお迎えできる方はお願いします。)
- 22日(金) 運動会実行委員 18時~19時
- 29日(金) バザー実行委員 18時~19時

★意向調査票の提出は
9月11日まで

8/30~9/12 保育実習生が入ります。
(東洋大2名)

【保育施設等応援事業補助金について】
原油価格高騰・物価高騰に伴う「保護者の負担が増大しないこと」を目的として、昨年度と同様に行政より園児一人あたり二万円の補助金が園に交付されます。園の運営費(食材の購入や水道光熱費等)に充てさせていただきます。ご承知おきください。よろしくお願いたします

【刑法改正のため保育園での園児の写真の取り扱いを変更します】

本年6月23日「刑法等一部改正法」及び「性的姿態撮影等処罰法」、7月5日には関連する政令が公布され、いずれも7月13日から施行されました。これにより児童福祉法施行令が一部改正となり、これらに伴い「保育士による児童生徒性暴力等の防止等に関する基本的な指針について」が改正され、7月13日より適応されています。主な内容は、次の通りです。

- ① 保育士による児童生徒性暴力等の防止等に関する基本的な方針
 - ② 保育士による児童生徒性暴力等の防止に関する施策の内容
- 児童生徒性暴力等を行った保育士について、登録取り消しや、再登録の制限などの資格の厳格化がうたわれました。県からの通知には「留意事項」として以下のように述べられています。
- 保育所等がその管理する子どもの性的姿態等の画像を使用するに当たっては、正当な理由があつて撮影されたものであつても撮影者や掲載者の意図にかかわらず、わいせつな目的で利用される場合があることに十分配慮し、その態様や閲覧可能な者の範囲等が適切となるよう特に慎重に検討すること。
 - 保育所等において保育士が子どもの様子を撮影・記録等するに当たっては、保育所等の管理下において適切に行う必要があること。これは、子どもの写真が SNS 等によって簡単に拡散されることにより、その子が将来にわたって被害を受けることが懸念されていることによるものと思ひます。(そのような事件が相次いで起こっている現状)

今回、職員間で話し合い、プール遊び等で上半身が露呈している写真は販売せず、また卒園のアルバム等にも載せない事とし、保護者の皆様の周知と了解をうることといたしました。ご理解頂きますようよろしくお願いいたします。

2023年9月1日
あかねの風保育園
所沢市北野2-7-1
TEL04-2938-6600

あかねの風園だより

【記録的猛暑日の夏を乗り越えて】

地球温暖化の影響で、この夏の猛暑日の日数は記録的なものとなり、保育園での生活でも室内で過ごすことが多い日々でした。それでも、プールの時間だけは暑さを忘れ、みんなで思いきり水と戯れるひと時となりました。最初の頃は水が苦手だった乳児さんも少しずつ水で遊ぶ気持ちよさを味わえるようになりました。幼児さんたちは水をかけあったり、潜ったり。くじら組は、自分たちで協力して、波のプールや流れるプールを作って楽しんでいました。くじらさんたちが、畑で育てた、ミニトマトや茄子、ピーマンもよく育ち、給食の献立で夏野菜カレーにしてもいい、みんなで美味しくいただきました。今年は、スイカも育てようと、地域の平田さんの指導を受け、大切に育てました。大小3つの実がなり、もう直ぐみんなで食べようねと言っていた矢先、カラスに先を越され食べられてしまいました。そんな残念な思いも経験しましたが、残った部分を丁寧に切り分け、少しずつみんなで分け合って味見をしました。「おいしいね」「とても甘いね」と笑顔でスイカを食べた子ども達でした。

【おやじの会売上金と岡部先生からの寄付について】

5月に開催したおやじの会主催花火大会の売上金と、岡部先生からの寄付でおもちゃを購入させて頂きましたのでご報告します。(つみきと磁石のおもちゃマグフォーマー)



さやまが丘保育の会理事

牧先生の戦争体験談

今年も牧先生から幼児さんたちに戦争のお話をして頂きました。

ご自身の体験で防空壕に逃げ込んだことや疎開先で毎日、さつまいもやかぼちゃの食事しかとれなかったこと。また唯一のおやつは砂糖だったということ、一人ずつ小分けに包んだ砂糖を配り、味わいました。

紙芝居「三月十日の約束」と
原爆投下の絵のお話「まちゃんと」を読んで
もらい、みんな真剣に聞き入っていました。

ロシアとウクライナの戦争の
ニュースがマスコミで流れるのを目に
しているためか、子ども達は意外と
リアルに具体的なイメージが湧くようで
本当に戦争が怖いものとして伝わっていた
様子でした。

この子たちが、平和な未来に暮らして行けるように、今の大人たちが戦争反対の声を、あげつづけることが、本当に必要だと思います。

